



Tagayasu  
プロジェクト  
【連載39】

# 多賀城創建 1300年記念 クラフトビール完成

市民文化創造課文化創造係

古代国家形成の上で重要な役割を果たした「多賀城」が、西暦2024年に創建1300年という記念すべき節目の年を迎えます。

多賀城創建1300年を多くの人に知っていただけるよう、現在さまざまなプロモーションを行っています。

その一つとして、多賀城創建1300年記念オリジナルクラフトビール「いやしけよごと」の開発支援を行いました。

多賀城産古代米と多賀城市内で採蜜された日本みつばちのはちみつを使用したビール（アンバーエール）で、琥珀色の深いコクの中に広がる、花のような香りとさわやかな苦みが特徴です。

また、「いやしけよごと」いや重け吉事」という商品名は、奈良時代を代表する歌人であり、多賀城が終焉の地と言われている大伴家持が詠んだ歌で、現存する最古の歌集「万葉集」の締めくくりを飾る一首から名づけられました。

—あたらしき としのはじめの はつはるの きょうふるゆきの いやしけよごと—  
「年が改まるその良き日に降る雪のように、良いこともたくさん降り積もりますように」との願いが込められています。

このビールは、第1弾は5月に提供・販売を開始しており、今回第2弾として7月に開催される多賀城ビアサミツ

ト2023での提供が決定しました。ぜひ皆さんにもこのビールを飲んでいただき、ビールの色、古代米の味、はちみつの香りで1300年の悠久の時を巡る至福の味わいを堪能していただければと思います。

（9ページに関連記事）



## ト案内

☎368-6226 / 年中無休 / [開館時間] 9:00-21:30  
[運営]カルチャ・コンビニエンス・クラブ(株)

多賀城市立図書館



### 市民展示 TAGAYASU 風景画

日時 7月1日④～31日⑤  
場所 本館3階  
市民展示 TAGAYASU  
費用 無料  
内容 自然物をモチーフに、自然の雄大さや美しさを表現した絵画を展示します。

### 英語の本を楽しもう 英語多読サロン

日時 ①7月5日④  
14:00～15:00  
②7月19日④  
10:00～11:00  
場所 本館1階 暮らしの部屋  
定員 6人（事前受付）  
費用 無料  
内容 語数の少ないやさしい絵本から始め、少しずつ自分のペースで読む本のレベルを上げていく、英語の本の読書会です。



### 夏休みスペシャル おはなし会

日時 7月22、29日、8月5、12、19、26日④  
①14:00～14:30（おはなし会）  
②14:30～15:00（キッズクラブ）  
場所 本館1階よみきかせの部屋  
費用 無料  
内容 夏休み期間は、おはなし会の後にテーマに合わせたキッズクラブを毎週行います。

### 本のリサイクル市

日時 8月5日④～7日⑤  
場所 A棟2階  
西側共有スペース  
費用 無料  
内容 図書館で役目を終えた資料を無償で提供します。1人10冊まで持ち帰りができます。  
\*混雑時は入場を制限する場合があります。



連載・多賀城創建1300年に向けて

# 多賀城南門復元の今

【第40回】南門周辺地形修復(1)

文化財課文化財係

現在、復元工事が進んでいる多賀城南門は小規模な丘陵部に位置しており、近年までその丘陵上に複数軒の住宅が建っていました。それ以前の時代にも、人々の生活の営みによって地形の改変を受けていました。それらの改変を受けた南門周辺の地形を、より古代の地形に近づけるために、修復工事を行っています。

写真奥に見える緩斜面は、あやめ園から多賀城南門へ向かう園路の北側部分で、削平を受けた場所に盛土し、芝生による養生を行いました。今後は、園路の南側の地形修復工事も予定しています。



▲あやめ園から臨む地形修復箇所

平安時代になると、多賀城の南から南西の位置、現在の城南宮地区あたりにかけて、碁盤目状に区画されたまち並みが成立します。このまち並みの中心を東西にまっすぐ走る幹線道路が「東西大路」です。東西大路は都や他の地域とも繋がる重要な道でした。

東西大路沿いには、都からやって来た上級役人が、住まいである「国司の館」を構えており、まち並みの一等地であったことが分かっていきます。そのいくつかを、前回の歴史の風(多賀城



連載 144  
掘る(ほ場整備)の調査成果①

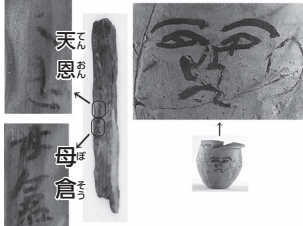
## 歴史の風

NOW(6月号)で紹介しました。近年、山王地区で行ったほ場整備事業に伴う発掘調査でも、こうしたまち並みの一等地を調査しています。場所は、前回紹介した国守館から東に400メートル程の地点です。屋敷の境界にあたる排水用の溝から、西暦800年代頃の人面墨書土器や

が発見されています。人面墨書土器は、土器に人々の顔を墨で描き、息を吹き込んで水に流すことで、心身のケガレを払うまじないに使われたものです。同様の土器は平城京や長岡京などでも発見されています。暦は、都で作成されたものを、紙に書き写して地方へ持ち込まれました。今回発見したものは木製の板に必要な部分を書き出したものです。左側の行には「天恩」「母倉」などと書かれています。これらは暦注と呼ばれる注釈で、その日の吉凶を示した

ものです。こうした注釈付きの暦を具注暦と呼びます。時代は下りますが、「この世をば...」の和歌で有名な藤原道長も、暦注には大変気を配っており、具注暦を利用して日記を書いていたことが知られています(国宝『御堂関白記』)。

図埋蔵文化財調査センター  
☎368-0134



▲暦(左)と人面墨書土器(上)



多賀城市文化センター

☎368-0131 / [7月休館日] 3日・10日(月)・12日(水)~18日(火)・24日・31日(月)  
[運営](株)JTBコミュニケーションデザイン・三菱電機ビルソリューションズ(株)

# イベント



### 回廊アート 2023 夏「回廊七夕」

日時 7月20日(水)~8月6日(日) 9:00~21:00  
場所 2階事務所前モール(文化センター内)  
内容 市内幼稚園・こども園・保育園の子どもたちが願いを込めて書いた回廊七夕笹の葉飾り展示。詳しくは当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせてください。

### ブラッシュアップ たがぶん(自習室)

日時 7月21日(金)~7月23日(日) 9:30~19:00  
場所 中央公民館(文化センター内)第5会議室  
内容 資格試験や、学校の宿題、試験勉強、または読書など集中スペースとしてご利用ください。申込書に必要事項を記入の上、直接窓口へ申し込みください。(メール予約可)



### 芸術銀河 2023 多賀城創建 1300 年 夏のアートワークショップ

日時 7月22日(土)、23日(日) 14:00~16:00  
場所 中央公民館創作室(文化センター内)  
費用 無料  
内容 アートで多賀城創建1300年をいっしょに祝おう!完成した作品は令和6年2月に実施するコンサートで映像作品として活用します。募集方法など詳しくは当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせください。

### たがぶんりレーコンサート 2023 「つなぐ、ミュージックリレー」

日時 8月27日(日) 10:00開演  
場所 市民会館(文化センター内)小ホール  
費用 参加料1,500円、観覧無料  
内容 市民参加で市民がつくるコンサート、舞台は小ホールになります。ジャンル・年代問わず、幅広い音楽が楽しめるコンサートを創りましょう。参加者募集中。詳しくは当館HPやSNSを確認するか、窓口まで問い合わせてください。



\*一般発売日・先行予約・チケット引き換え期間・募集期間の日程は、当館HPを確認してください。 \*画像はイメージで実際とは異なる場合があります。